

# 2017(平成29)年度 皮革業界総合研修〔後期コース〕

## ＜募集案内＞

主催 大阪府  
近畿経済産業局  
共催 (地独)大阪産業技術研究所

この研修は、皮革関連産業の振興のため、関連企業の経営者並びに従業員の方々に、最新の業界の動向やトレンド、あるいは実践的な経営の知識等を身につけていただけるよう、各界の著名な講師を招いて時流にあったテーマで実施します。

後期コースは、経営管理、製革技術関係の幅広い知識等を身に付けていただけるよう企画しましたので、奮ってご参加ください。

## 開催要領

### 1 日時・テーマ・講師等

	日時	テーマ	講師 (敬称略)	内容	場所	定員
1	1/16(火) 18:30～ 20:30	モノはええけど、 売れへん時代だ からこそ、御社ら しいブランディ ングを御社の情 熱で創る方法	情熱の学校 情熱ブランディング・ プロデューサー エサキヨシノリ	「モノはええけど、売れへん」時代を生き抜くために、全ての会社がモノではなくコトをアピールする独自のブランド力を持つ必要があります。この講座では御社が唯一無二のブランド企業へと変身し、御社らしい熱い想いを宣伝・販促・インターネット活用に、さらには、営業戦略、商品開発や人材育成、採用にも落とし込んでいただける、ある手法を学んでいただけます。	弁天町ORC200 生涯学習センター 第2研修室	50 名
2	1/19(金) 18:30～ 20:30	革の仕上げにつ いて	TFLジャパン(株) フィニッシング セールス テクニカ ル・マネージャー 大矢 宝広	皮革の製造過程において、仕上げ工程は最終的な革の外見、風合い、感触などの特性を左右する重要な工程です。最近では、意匠性や機能性など、仕上げに対する要求も高レベルなものとなっています。この講座では、革の仕上げの種類、仕上げ工程の概要、使用されている薬剤等について講義します。さらに、仕上げの種類による風合いや取り扱いの注意などについても解説します。	弁天町ORC200 生涯学習センター 第2研修室	50 名
3	1/26(金) 18:30～ 20:30	革製品のメンテ ナンスについて	ユニタスファーイ スト(株) 代表取締役 中島 勇	バッグ・財布・ジャケットなど革製品全般に関してのお手入れ方法の講義としレザーメンテナンスの実技を通して、理解を深めていただけます。	弁天町ORC200 生涯学習センター 第2研修室	50 名

	日時	テーマ	講師 (敬称略)	内 容	場 所	定員
4	2/2(金) 18:30~ 20:30	子どもの足と靴 —子ども靴の正しいあり方を提案する	靴ジャーナリスト 大谷 知子	子どもの足は、大人の足の縮小版ではありません。生まれたばかりの赤ちゃんの足は、多くの骨がまだ軟骨であり、生まれてから成長します。そして正しい成長に導くのは、歩くことです。そのためには、靴が重要です。それにもかかわらず、少しの変化は見られるものの、まだ見た目の可愛らしさや経済性が優先されています。このような現状を踏まえ、最近よく聞かれるようになってきた「足育」にも触れ、子ども靴の正しいあり方を提案します。	弁天町ORC200 生涯学習センター 第2研修室	50 名
5	2/14(水) 13:30~ 15:30	[講義/工場見学] 皮革のできるまで	(株) 藤本安一商店 藤本 真司	1921年の設立以来、鹿革をメインに、山羊・羊・牛革を扱うタンナーです。衣料用革・袋物用革・靴用革・手袋用革を製造。コンピュータ制御により安定的な製品作りに努めており、その高度な技術を活かし、プロ野球選手のバッティンググローブ用の素材を、大手スポーツメーカーに長年にわたり供給しています。本研修では、皮革のできるまでの講義を受け、実際に鞣し、染色、仕上げ工程を見学します。	和歌山市	30 名
6	2/20(火) 18:30~ 20:00	姫路白なめし製造の継承とオリジナル商品開発等の事例紹介について	(有) 大昌 代表取締役社長 大垣 昌道	(有) 大昌は、姫路の白なめし製造の歴史を受け継ぎ、伝統を重んじながらも、最新の流行や動向も貪欲に取り込んで、消費者が思わず「欲しい!」と言ってしまう製品作りを心掛けています。タンナー業務だけでなく、馬油クリームや青森ヒバの樹液エキスを配合した革の虫除けなど、次々に新商品を開発するとともに、パリコレへの出展や鹿皮の活用などの「環境に優しい革作り」にも取り組んでいます。本講座では、伝統的な姫路白なめしの技術と、新事業、新商品開発へのチャレンジについてご紹介します。	弁天町ORC200 生涯学習センター 第2研修室	50 名
7	2/27(火) 18:30~ 20:30	2018年春夏から秋冬へ 靴ファッション & マーケット トレンドを俯瞰する	靴ジャーナリスト 大谷 知子	スニーカーの位置付けは… ブーツはどのように変化するのか… マーケットの低迷が続く中、流れに変化をもたらすアイテムの登場が待たれます。2018年2月開催の国際靴見本市ミカムの取材に基づく最新動向とこれまでの流れを比較検討。2018年秋冬の靴ファッションのトレンドを明らかにします。併せてヨーロッパ靴見本市や靴産業動向、また日欧EPA大枠合意を踏まえ、靴マーケットの今後を予測します。	弁天町ORC200 生涯学習センター 第2研修室	50 名

## 2 受講対象者

大阪府内皮革関連業界の経営者並びにその従業員（今後皮革業界で開業又は従事しようとする方を含む）  
※工場見学につきましては、同業者（タンナー）様の受講はご遠慮ください。

## 3 受講料

無料。但し、研修会場までの交通費等については、自己負担とします。

## 4 修了証書

7講座中4講座以上出席した方に修了証書を交付します。

(大阪府商工労働部 中小企業支援室 ものづくり支援課 製造業振興グループより申込書に記載の住所あてに郵送)

## 5 申込み方法

別添受講申込書により[大阪府商工労働部 中小企業支援室 商業・サービス産業課 商業振興グループ]あて、郵送またはファックスにてお申込みください。

※ 申込締切は各開催日の1週間前までとし、先着順で受付します。但し、定員に達した場合には、その時点で締め切らせていただきます。受講票は発行しませんので、受付不可の旨の連絡がない限り、当日研修会場にお越しください。

※ 1社から複数名のお申込みの場合、定員を超えて申込みがあった際には、1社あたりの参加人数を調整させていただく場合がございますので、ご了承ください(別途連絡します)。

<申込み・問合せ先>

大阪府商工労働部 中小企業支援室 商業・サービス産業課 商業振興グループ〔担当：小柳・吉田〕

住所：〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎 25階

TEL：06-6210-9496 FAX：06-6210-9504

※2/14(水)開催 工場見学に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

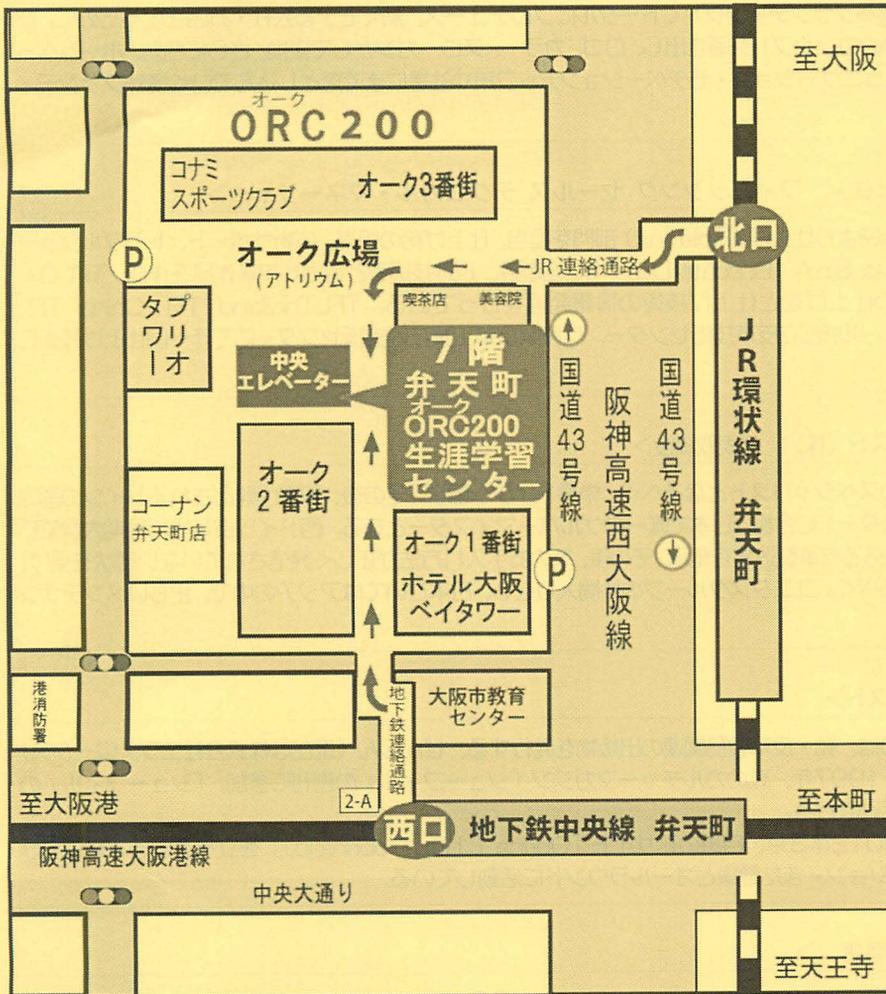
地方独立行政法人 大阪産業技術研究所〔担当：陰地(カヅ)・道志(トウ)〕

TEL：0725-51-2593(陰地) / TEL：0725-51-2580(道志)

6 研修会場 (開催日により会場が異なりますので、ご注意ください。)

○弁天町ORC200生涯学習センター [1/16(火)・1/19(金)・1/26(金)・2/2(金)・2/20(火)・2/27(火)]

・所在地 〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-2-700 (オーク200ビル内2番街7階)



○地下鉄

地下鉄「弁天町」駅西口②A出口から ORC (オーク) 200 への連絡通路を通り、中央エレベーターで7階へ (約 200m)

○JR環状線

JR環状線「弁天町」駅から ORC (オーク) 200 への連絡通路を通り、中央エレベーターで7階へ (約 200m)

○(有) 藤本安一商店 (工場見学) [2/14(水)]

・所在地 〒640-8301 和歌山県和歌山市岩橋608-3

※見学の詳細は、受講対象者に改めて郵送にて連絡いたします。

集合：13:20までに(有) 藤本安一商店に集合してください。

経路：JR和歌山線田井ノ瀬駅から徒歩約7分。

※公共交通機関利用での参加に限定し、自家用車等での参加は不可としていますのでご了承ください。

# 講師プロフィール

(敬称略)

## 1. エサキヨシノリ <情熱の学校 情熱ブランディング・プロデューサー>

「企業、お店の情熱を形にすることで創るブランディング」を実現するために、中小企業のアピール力と独立クリエイターの営業力の向上支援を独自手法（エサキ式情熱ブランディング）でトータルにプロデュース。熱くモテる会社・お店を創るために、彼らの中にある情熱を基に、たったひとつのコンセプトを導き出し、ロゴ、カラー、スローガンとして変換。さらに名刺、ホームページ、会社案内、チラシ、時には社内コミュニケーション・モチベーションアップ策や社是にまで落とし込んでいく情熱ブランディング・プロデューサー。

## 2. 大矢 宝広 <TFLジャパン(株) フィニッシング セールス テクニカル・マネージャー>

1998年TFLジャパン(株)入社。当時より仕上げ(Finishing)部門を担当。仕上げ剤の販売、技術サポート、トラブルシューティング等を日常業務とする。TFL Italia S.p.A Buscate Lab.へ2回赴き、現地技術者と協力し皮革作品を作成、TFLロードショーとして作品を発表し、最新の仕上げ剤と仕上げ技術の情報発信を行っている。TFLThailand, TFL China, TFL Australiaへの技術サービス訪問のほか、東京都立皮革技術センター、兵庫県皮革工業技術支援センターにて年一回仕上げ技術に関する講義を行っている。

## 3. 中島 勇 <ユニタスファーイースト(株) 代表取締役>

兵庫県姫路市生まれ。1971年皮革のスペシャリストとなるべく、単身ドイツへ留学。その後、取得困難とされるドイツの国家資格ゲルバーマイスター(レザーマイスター)に合格。日本で唯一のゲルバーマイスターとなる。西ドイツ皮革専門短期大学で研究生を務めた後に帰国。帰国後は家業である皮革製造業を継承。その後、革のお手入れ方法が正しく発信されていない現状を受け、革製品の正しいお手入れ方法を発信するべく、ユニタスグループの仲間入りをし、日本ひいてはアジアの中で、正しいメンテナンスを発信し続けている。

## 4. 7. 大谷 知子 <靴ジャーナリスト>

靴業界誌「フットウエア・プレス」の他、靴・皮革製品関連の出版物を発行する、ぜんしん(現在は株式会社エフ・ワークス)への入社を契機に靴の取材をスタート。1997年、靴のカルチャーマガジン「シューフィル」の創刊に参加。「シューフィル」の主筆として、海外を含め、取材・執筆活動を行う。

2011年秋、シューフィルを離れ、2012年3月、自身の靴サイト「Obring [ <http://obring.jp> ]」を立ち上げる。靴取材歴は30年以上に渡り、ビジネス、ファッション、また健康とオールラウンドに活動している。

## 5. 藤本 真司 <(株)藤本安一商店 >

1978年専修大学卒業後、カナダのモントリオール原皮屋で8ヵ月働く。1981年イギリスの皮革学校NENE COLLEGEのCERTIFICATEコース修了。1981年末から(株)藤本安一商店に勤務。仔牛を中心に毛抜きから鞣し、中和、レタン、染色、加脂、仕上げまで4年かけて経験する。1986年からフジレザーに勤務。その間1989年—1991年にかけて、インドネシアのスラバヤで現地の人々が立ち上げた手袋用革タンナーを設計、機械導入から技術指導および生産管理まで行う。1992年から再び(株)藤本安一商店に戻り、鞣し、染色等ドラムワークの仕事をし、従業員の指導も行っている。防水革「レザノヴァ」やウオッシュャブル革「サペリア」の開発の一員として参加し、また近年ではジーンズラベルの防縮加工を開発し、インディゴ染にも取り組んでいる。

## 6. 大垣 昌道 <(有)大昌 代表取締役社長>

1978年に、大正時代から姫路白なめしの技術を用いた皮革生産(タンナー)を行っている大昌商店(おおまさしょうてん)に入社。1979年に有限会社 大昌として法人化後、3代目の代表取締役社長に就任。

加工者(デザイナー、二次加工者など)と共同で「環境に優しい革作り」をテーマに、ものづくりを手掛けている。また、製革業者の全国団体である一般社団法人日本タンナーズ協会の副会長として、時代に即応しつつ消費者に喜ばれる革作りを目指し活動している。

FAX:06-6210-9504

<申込先>大阪府商工労働部 中小企業支援室 商業・サービス産業課 商業振興グループ

## 2017(平成29)年度 皮革業界総合研修<後期コース>受講申込書

年 月 日

□会社名

□今後皮革業界で開業又は従事しようとする方

<業種> 製造・製造卸・製造小売・卸・  
卸小売・小売・その他( )

(従事先がない方は、こちらに☑を記入してください)

※該当する業種を○で囲んでください

フリガナ 受講者氏名(必須)	
所属部署名	
役職名	
住所(必須) ※修了証書送付先	〒  自宅 or 勤務先 (該当に○印)
TEL(必須)	
FAX	
E-mail	

※TEL は、日中に連絡の付く電話番号を記載してください。

※FAX、E-mail もできるだけ記載してください。(案内等を連絡する場合があります)

受講希望欄に○印をしてください

日程	受講希望
1/16(火)	
1/19(金)	
1/26(金)	
2/ 2(金)	
2/14(水)	
2/20(火)	
2/27(火)	

※ 申込締切は各開催日の1週間前までとし、先着順で受付します。但し、定員に達した場合には、その時点で締め切らせていただきます。受講票は発行しませんので、受付不可の旨の連絡がない限り、当日研修会場にお越しください。

また、2/14(水)工場見学に参加いただく方には、別途詳細案内を通知します。

※ 1社から複数名のお申込みの場合、定員を超えて申込みがあった際には、1社あたりの参加人数を調整させていただく場合がございますので、ご了承ください(別途連絡します)。